

救急隊の医療機関到着遅延事案の発生について

1 概要

令和4年2月22日（火）、瀬谷区内に出場した泉消防署岡津救急隊が、傷病者を医療機関へ搬送中、自動車専用道路上で経路を誤り、到着に約16分の遅延が発生しました。

なお、救急隊が傷病者に接触した時には心肺停止状態であり、医療機関到着まで救急救命処置を継続しましたが、到着後お亡くなりになりました。

2 指令日時

令和4年2月22日（火）16時12分

3 出場場所

瀬谷区内

4 傷病者

60代男性（医療機関搬送時：重篤）

5 事案の経過

傷病者を搬送中の救急隊が、自動車専用道路の分岐点の経路を誤ったことにより、本来ならば医療機関到着まで、当分岐点から約3分で到着するところ、約16分の遅延が発生したものです。

16時12分 救急出場指令

16時32分 現場到着

16時46分 搬送開始

17時04分 自動車専用道路の分岐点で経路を誤る

17時23分 医療機関到着

6 傷病者のご家族への説明

搬送時の走行ルートを誤り医療機関への到着が遅れたことを説明し、謝罪しました。

7 搬送先医療機関医師の見解

搬送先医療機関の医師からは、「到着の遅延が傷病者に与えた影響は不明である」との見解を受けています。

8 当局職員

泉消防署 岡津救急隊

隊長 消防士長 40代

機関員 消防士長 40代

隊員 消防士長 50代

9 今後の対応

このような遅延が発生したことを重大に受け止め、事故防止対策検討委員会において原因を分析し、再発防止策を講じます。

小林 修二 泉消防署長コメント

お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご家族に対しまして心よりお詫び申し上げます。

今後、このようなことが二度と起こらないよう今回の事案を検証し再発防止の徹底を図ってまいります。

お問合せ先

消防局泉消防署警防課長 大塚 謙治 Tel 045-801-0119